

指定管理者制度導入施設 管理運営状況(令和6年度)

基本情報						
施設名称 (愛称)	大津港港湾施設(マリーナ施設に限る。)(大津港マリーナ)					
HPアドレス	http://www.ohtsu-marina.jp/		(建物外観等)			
電話番号	077-523-5568					
所在地	大津市浜大津五丁目3-10					
設置目的	自然(琵琶湖)との調和ある保全と活用を目指し、琵琶湖観光の窓口となるための港湾施設。					
所管	部局	土木交通部				
	課等	流域政策局河港管理室	マリーナ全体			
設置年月	平成10年4月					
土地	敷地面積	6,700㎡	避難所指定等	指定緊急避難場所		
	市街化区域	市街化区域	防災拠点指定等	—		
	用途地域	商業地域	文化財指定	—		
建物	延床面積	466.73㎡	再生エネルギー等	—		
	取得価額	102,021千円	自家発電設備	—		
運営	運営方法	指定管理	バリアフリー	障害者用エレベーター	—	
	運営時間	9:00～17:00または18:00		多目的トイレ	有	
	休館日	火曜日、水曜日、年末年始		オストメイト対応トイレ	無	
駐車台数	0台			車いす使用者用駐車場	—	
特記事項 指定管理者: ヤンマーコーポレーション株式会社						
施設概要						
名称	主体構造	設置年	延床面積	階数	耐震	備考
G号栈橋	—	H6	延長32m×8			
H号栈橋	—	H2	延長42.5m			
給油栈橋	—	H8	延長10m×2			
給油施設	鉄骨	H8	28.91㎡	1	新耐震	
地下タンク	—	H8	—			
ボートリフター	—	H2	延長8m			
レールランプ	—	H2	延長6m			
斜路	—	H3	延長5m			
マリーナ管理棟	鉄骨	H11	466.73㎡	2	新耐震	
修理棟	—	H9	160㎡			
倉庫	鉄骨	H8	14.84㎡	1	新耐震	

指定管理者管理運営状況（令和3年度～令和6年度）

指定管理者管理運営状況

年度	指定管理者	指定管理期間
R6年度	セイレイ興産株式会社/ヤンマーコーポレーション株式会社(社名変更)	令和6年4月1日から令和11年3月31日
R5年度		
R4年度		
R3年度		
	セイレイ興産株式会社	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで

成果情報	R3	R4	R5	R6	備考
利用可能日数(単位:日)	256	256	257	260	
年間利用人数(単位:人)	3,933	4,296	2,861	3,200	
1日あたり利用人数(単位:人/日)	15.4	16.8	11.1	12.3	
年間収入(単位:円)	26,381,627	28,068,919	26,438,371	25,807,741	
1日あたり収入(単位:円/日)	103,053	109,644	102,873	99,261	

収入・支出実績 (単位:円)	R3	R4	R5	R6	備考
収入①	26,381,627	28,068,919	26,438,371	25,807,741	
施設利用収入	23,306,937	24,574,487	24,408,264	24,787,303	
指定管理料	0	276,000	260,000	260,000	
その他収入	3,074,690	3,218,432	1,770,107	760,438	
支出②	26,237,475	31,798,754	25,773,691	25,983,472	
人件費	10,161,202	15,303,965	14,467,295	16,201,951	R4職員の配置追加による経費の増
施設管理費	6,976,934	5,719,969	6,837,589	6,354,346	
事業費	9,099,339	10,774,820	4,468,807	3,427,175	
収支 ①-②	144,152	-3,729,835	664,680	-175,731	

モニタリング実施状況(令和6年度)

報告書の別	内 容
年度報告	事業報告書(令和7年4月報告)
月例報告	月例業務報告書(毎月報告)
実施調査	四半期ごとに実施
実地調査等の概要	【令和6年8月】 指定管理者モニタリングマニュアルに基づき、実地調査を実施 安全の確保、法令等の遵守、利用の拡大・サービスの向上その他の管理業務の効果の向上を図る取組、管理業務を適切に実施するための体制等について、書類や従業員ヒアリング等により確認。 管理業務は適正に実施されているものの一部書類の記載や押印に不備があったため指導。 【令和6年11月】 令和6年8月と同様に実地調査を実施 管理業務は適正に実施されていた。 【令和7年3月】 令和6年11月と同様に実地調査を実施 管理業務は適正に実施されていた。 【その他】 年次事業報告書、月例業務報告書により、管理業務が適正に実施されていることを確認した。

利用者ニーズの把握

手法・実施時期	艇置場の利用に対して1月～3月にアンケート調査を実施
実施内容	施設の利用に関するアンケート調査
調査結果	回答のあったうち、各項目の評価を集計したところ、「大変良い」、「良い」、「普通」の評価が97.9%を占めた。施設設備の管理状況(老朽化)が低い結果となった。

工夫・成果のあった点、運営上の課題

各施設に対して、点検を確実にし、事故の防止に努められている。
また指定管理者自身での修繕を行い、利便性の向上をしている。
そのほか、レースを開催するなどしてマリンスポーツの楽しさを広める活動も実施している。
マリーナ開場当時から施設が大半を占めており、滋賀県公共施設等マネジメント基本方針に基づき、維持補修・更新をすることとしているものの、更新が追い付いていない課題がある。利用者の負担とならないようにいかに更新していくかが課題となっている。